

学校名 上尾市立尾山台小学校
所在地 上尾市大字瓦葺509番地1
電話 048-721-3400

1 本校の概要

本校は、昭和42年に開校し、今年で53年目を迎える。学級数11学級、児童数244名である。学校教育目標は「明るい子、考える子、たくましい子」とし、人とのつながりの輪を広げ、確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる児童の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実

(2) 実践の概要

ア 朝の取組

①一斉読書

各週で木曜日、始業前の15分間を全校一斉の読書の時間としている。

②学校応援団による読み聞かせ

毎週木曜日、読み聞かせ支援部の方が来校し、各教室で読み聞かせをしている。(隔週1・3・5年生・あじさい学級、2・4・6年生交互に)

それぞれの学年にふさわしい本を読んでもらっているので、本に興味をもち、図書室で本を借りる児童が増えている。

イ 図書委員会の活動

①児童集会での全校児童への読み聞かせ

9月に全校児童へ大型スクリーンを活用して「どろんこハリー」の読み聞かせを行った。また、300冊以上読書をした児童の表彰を行った。読書することへの意欲付けができた。



②おすすめの本紹介

図書委員のおすすめの本を紹介するため、推薦するポイントを書いたカードを図書室に掲示している。



また、話題性のある新聞記事を図書室内に掲示し、新聞についての関心を高めている。

ウ 図書室環境整備

上尾市アップスマイル学校図書館支援員と学校応援団学校図書館支援部の方々が協力して、季節感のある掲示物をはじめ、児童が本のPOPを作成し図書室の環境を整えている。



エ 読書チャレンジの実施

児童が自分のおすすめの本を全校に紹介し、優秀な児童は掲示し、参加者にはメダルを配布している。



オ 多読者対応

300冊以上の多読者には校長より表彰を全校児童の前で行い、読書への意欲付けをしている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 図書委員会の活動を充実させることにより、全校児童の読書に対する関心を高めることができた。

イ 学校応援団の方々による読み聞かせを聞くことで、本との出会いや本を通しての交流が深まり、図書室を利用する児童が増えている。

ウ 多読者を表彰することで全校児童に読書を促すことができた。

(2) 課題

児童一人一人の読書量に個人差が見られることが課題である。

(3) おわりに

本年度は図書室整備に新たな工夫をしたことにより(新着図書紹介など)読書環境がより整った。今後も委員会の活動をより充実させ、学校応援団や学校図書館支援員との連携を図り、積極的に読書する児童を増やしていきたい。